

『金環日食』

最近、金環日食が話題ですね。5月21日の朝、日本では東京を含む多くの都市で、太陽の光がドーナツ状になる金環日食を見ることができます。実はここ、宮崎でもきれいに見ることができることをご存じでしたか？

金環日食とは

日食は、太陽と地球の間を月が横切るときにおきる現象です。太陽の一部が月によって隠れる時は「部分日食」、太陽のちょうど真ん中に月が来る場合は「中心食」と分類されます。そして「中心食」は、太陽が月によってすっぽり隠れる「皆既日食」と、月の周りから太陽がはみ出て見える「金環日食」の2種類です。

宮崎では163年ぶり！

宮崎と太陽を結ぶ直線上のちょうど真ん中を月が通過する「中心食」は1849年2月23日の金環日食以来で163年ぶりです。北海道大学情報基盤センターの『日食・月食・星食情報データベース』(www.hucc.hokudai.ac.jp/~x10553/)によると、次に宮崎で中心食を見ることができるのは300年後の2312年4月8日とされています。

金環日食が起きる時間

朝6時13分から8時45分頃まで見ることができます。7時30分頃に日食が最大になると予想されています。

注意点

日食を観察する際は、「日食専用グラス」を使用してください。肉眼で太陽を直視すると目を傷めたり、失明したりしますので、絶対避けてください。また、サングラス、下敷き、フィルム、すすのついたガラスでは目を保護できません。望遠鏡や双眼鏡でのぞくことも大変危険です。

宮崎県内の観望会

5月21日(月)、県内3カ所で金環日食観望会が行われます。

- 宮崎市 サンビーチ・ーッ葉 6:30~8:00 ※無料

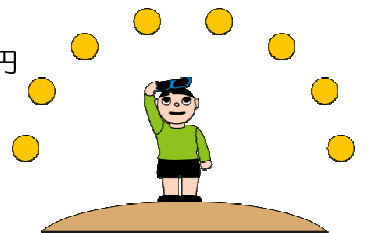
問い合わせ先：宮崎科学技術館 (0985)23-2700

- 小林市 北きりしまコスモドーム 6:00~9:30 ※大人1人：300円

問い合わせ先：北きりしまコスモドーム (0984)27-2468

- 都城市 たちばな天文台 6:00~ ※中学生以上1人：300円

問い合わせ先：星の燈台 たちばな天文台 (0986)62-4936



このコーナーへのご質問、ご意見、ご要望は：(公財)宮崎県国際交流協会

TEL 0985-32-8457 FAX 0985-32-8512 E-mail miyainfo@mif.or.jp